

＼ 新たな知の扉をひらく! /

「川崎市市民ミュージアム講座（オンライン）」を開講します

当館の学芸員が研究分野や専門領域について分かりやすく紹介する「川崎市市民ミュージアム講座（オンライン）」を、2023年7月21日（金）からWebサイト及びYouTubeチャンネルで配信します。

オンラインでの配信3年目となる今年度は、4つの講座を順次開講します。川崎で作られた「新民謡」と地域社会の関係を紹介する歴史講座をはじめ、初級から中級者向けの古文書講座、知られざる日本の初期アニメーションの全貌に迫る漫画（アニメ）講座、川崎市が誇る詩人・佐藤惣之助の活躍を紹介する講座と、多様な分野を扱う市民ミュージアムならではの、バラエティーに富んだラインナップです。

視聴無料、申込不要ですので、どなたでも興味ある講座を好きな時間に受講できます。

【講座サイト URL】

<https://www.kawasaki-museum.jp/event/28181/>



※各講座とも、初日10時から配信開始、2024年3月29日（金）16時で終了します。

◆講座① 新民謡と町おこし - 多摩川音頭と川崎地域 -

配信開始日：7月21日（金）

講師：鈴木 勇一郎（歴史分野担当学芸員）

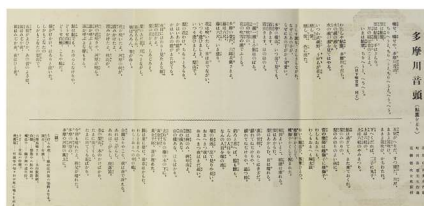
大正の終わりから昭和初期にかけて、日本各地で「新民謡」と呼ばれるご当地ソングが、地域おこしのために盛んに作られるようになりました。当講座では、2020年度に市民ミュージアムが収蔵した、北原白秋の自筆原稿「多摩川音頭」を中心に、各地で作られた新民謡と地域社会について紹介します。

7月28日（金）から開催するオンライン展覧会与相互に補充し合う内容となっているため、ぜひこちらも御覧ください。

また、本講座はオンライン講座初の試みとして、手話通訳映像を取り入れています。



講座動画の一場面



多摩川音頭パンフレット（裏面・部分）



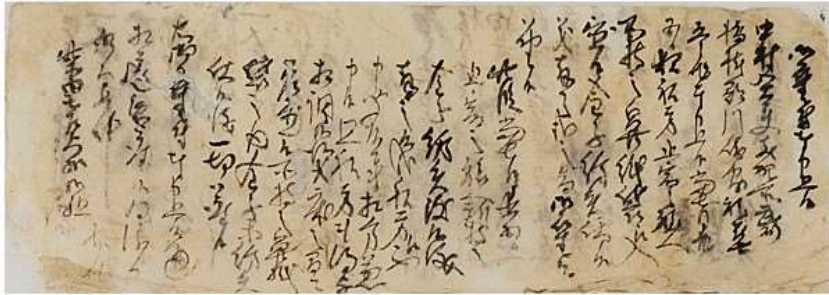
川崎音頭・川崎小唄パンフレット

◆講座② 川崎宿事件簿 2 川崎宿で盗難発生か！？

配信開始日：9月15日（金）

講師：菊地 悠介（歴史分野担当学芸員）

昨年度好評を博した古文書講座の第2弾として、天保3年（1832）年の盗難事件について書き留められた資料を読み解き、どのような事件が起こったのかを探ります。古文書解読に必要な予備知識の説明、返り点や内容などをポイントごとに解説、最後に本文内容の解説とまとめを行います。初級から中級者向けの講座です。



◀本講座で読み解く資料

おたすねにつきもうしあげたまつりそうろう
御尋ニ付奉申上候

（「御用向手控」天保3〈1832〉年）

◆講座③ 昔の漫画(とアニメ)に詳しくなろう！日本初のアニメーションを作った男たち編

配信開始日：10月6日（金）

講師：新美 琢真（漫画分野担当学芸員）

日本初のアニメーション映画は、漫画家の下川凹天（しもかわ へこてん）により作られ、大正6(1917)年に公開されました。これを皮切りに多くの作品が制作され、日本のアニメ産業は黎明を迎えますが、この時作られた作品はほとんど現存していません。知られざる日本の初期アニメーションについて、漫画や映画の歴史を交えながら当時の状況を横断的に紹介します。



日本初のアニメーションの原作になったと考えられる漫画

「芋川三郎」(『東京パック』大正4〈1915〉年)

◆講座④ 佐藤惣之助と詩

配信開始日：12月1日（金）

講師：佐藤 美子（美術文芸分野担当学芸員）



佐藤惣之助肖像写真

川崎生まれ、川崎で生きた、佐藤惣之助は「赤城の子守唄」「六甲おろし」などの作詞家として広く知られています。大正から昭和にかけては詩人として、晩年となった戦前には流行歌の作詞家として活躍しました。作品を紹介しながら、釣りや旅を愛したその人物の足跡をたどります。

【問合せ先】川崎市市民文化局

川崎市市民ミュージアム 押田

電話：044-754-4500